

# 『不良をつくる』『動作』のムダ取りと改善セミナー

開催日時 **2024年10月21日(月)** **名古屋会場** 会 場 **名古屋** AP名古屋  
(名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAビル)  
10:00~17:00

対 象 • 製造部門の中堅社員・リーダーの方  
• 改善活動推進担当者・生産管理担当者  
• OJTインストラクターの方

定 員 **名古屋会場** 20名  
(参加人数が最小催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます。)

講 師 **石川 秀人 氏**  
コンサルソーシング株式会社  
エグゼクティブ・コンサルタント

参加料(税込) 法人会員：55,000円/1名  
会 員 外：66,000円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。  
※昼食の提供はございません(各自でご用意ください)。  
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。  
<https://www.jma.or.jp/membership/>  
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

## 本セミナーで学び得られること

- 出荷品質を高める6つの管理スタイル
- 検査で品質を高めるのではなく、工程で品質を高める工夫
- フロントローディング、コンカレント・エンジニアリングの手法

- 動作分析演習で人の動きのムダを見つける手法
- 改善ストーリーにおけるPDCAサイクルの理解
- 金属模型の組立演習で動作改善をシミュレーション

## 演習のポイント

- 「不良を削減するため」の「ニンベンのついた」自動化や上流での原因対策の考え方を理解し、既知の不良・未知の不良の対策管理を学びます。
- 「動作のムダを削減するため」の時間計測や動作分析を行い、品質と生産性向上の効果を成果に結びつける方法を演習を通じて習得します。

## 改善ゲーム例



工具を用いた金属模型の組立作業で不良削減と動作のムダ削減を演習

## ■ プログラム (演習を含む)

10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

### 1 不良をつくるムダ／動作のムダに気づこう！

- 製造現場の7つ「不良をつくる」「動作のムダ」
- 4M視点で「不良をつくる」「動作」のムダの抽出
- ムダを取ることによって生まれる効果

### 2 「不良をつくるムダ」のメカニズム

- 不良をゼロにすることは容易ではない
- ニンベンのついた自動化
- 品質は工程でつくり込む
- 異常で止まる／異常がわかる仕掛け
- インターロックとポカヨケ
- 4Mが変化する時に不良が発生しやすい
- フロントローディング／コンカレント・エンジニアリング

### 3 「運搬のムダ」のメカニズム

- ムダの削減で正味作業を高める
- ムダ取り改善のステップ

### 動作分析演習 ワークサンプリング／時間観測の進め方

- バラツキや些細な動作に着目しムダに敏感になる
- ECRSの原則／動作経済の原則
- 改善成果は省人化で
- 標準化で誰でもできる化

### 4 不良をつくる／動作のムダ削減の実践演習

#### 改善ゲーム 不良と動作のムダがなくなれば、品質が向上し生産性も高まる

本ゲームでは、段ボールなどを用いて金属模型組立作業の中で、ムダを抽出し、改善策をグループで実施し、品質と生産性の効果を確認する。

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

[https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product\\_id=152539](https://school.jma.or.jp/products/detail.php?product_id=152539)

